

『石狩市地域公共交通網形成計画』 パブリックコメント実施結果について

第6回石狩市地域公共交通活性化協議会
平成31年3月22日（金）

1. パブリックコメント実施概要

●パブリックコメント実施期間：平成31年2月1日（金）～平成31年2月28日（木）まで

●担当部局：企画経済部企画課交通担当

●意見提出者：2名

●意見件数：7件

●意見への対応

■採用：意見に基づき原案を修正するもの	0件
■不採用：意見を反映しないもの	1件
■記載済：既に原案に盛り込まれているもの	0件
■参考：原案に盛り込めないが今後参考とするもの	3件
■その他：ご質問・ご意見として伺うもの	3件

●意見の検討経過

■平成31年3月1日～3月22日 当課及び関係部局にて意見の検討及び検討結果（案）の作成

2. 寄せられた意見と検討結果について

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
1	バスの料金について、札幌市内より石狩市内に入った場合の運賃の値上げについて、料金の検討と他のバス会社の参入を検討すべきである。	不採用	<p>地域公共交通を維持するためには、市民・利用者の応分の負担も必要であると考えております。</p> <p>石狩市内のバスは、距離に応じた運賃制度を採用しておりますが、その金額は現行の国の制度を逸脱しているものではありません。運賃を下げることによる大幅な利用者の増加は見込めないと考えており、逆に交通事業者の減収につながる恐れがあります。</p> <p>他のサービスレベルの向上、市民・利用者の皆さんへの意識啓発など、地域公共交通を守りつつ利用促進をはかっていきたいと考えております。</p> <p>さらに、札幌市内での運賃は、特殊な運賃体系であることにご理解をお願い致します。</p> <p>また、新たな交通事業者の参入については、公共交通の需要に応じて事業採算性を考慮し、交通事業者の経営判断により検討されるものと考えております。</p>
2	麻生町内におけるバス停について、麻生発と札幌発のバス停の同一化とバスセンターの様な建物内に設置出来ないか。	参考	<p>バス停の配置については、「基本方針①まちの持続に向けた利便性の高い公共交通網の形成」のうち、「施策1 現行サービスレベルの維持・確保・改善」において、現行サービスレベルについて交通事業者と協議を進め、改善に向けて検討を行うこととしています。</p> <p>頂いたご意見は現行サービスレベルの改善に向けた今後の検討課題として参考とさせていただきます。</p>
3	市内におけるバス停について、風雨雪防止のため、簡易上屋を設けて欲しい。また、上りと下りのバス停の間隔があまりにも離れているバス停があるので、利用しやすく、少なくとも10m位の間に変更してバス停を設けて欲しい。	参考	<p>バス停への簡易上屋の設置については、「基本方針①まちの持続に向けた利便性の高い公共交通網の形成」のうち、「施策1 現行サービスレベルの維持・確保・改善」において、現行サービスレベルについて交通事業者と協議を進め、改善に向けて検討を行うこととしていますので、現行サービスレベルの改善に向けた今後の検討課題として参考とさせていただきます。</p> <p>なお、上りと下りのバス停の位置を近づけると、バスの停車が重なった際に、一般車両の通行に支障をきたすため、あえて間隔を空けていることにご理解をお願い致します。</p>

2. 寄せられた意見と検討結果について

No.	意見の要旨	検討結果	検討内容
4	販売店について、市内各所にサピカ、定期券等を購入できる販売店を設けて欲しい。	参考	SAPICA及び定期券については、北海道中央バス(株)石狩営業所で購入が可能ですが、交通事業者等と協議を行い、取り扱い場所の増設を検討して参ります。
5	小型バスの運行について、朝夕のラッシュ時には、現行のバスでよいが、日中は小型バスの運行により経費の削減に努めるべきである。	その他	路線バスを運行する交通事業者にご意見として進達します。
6	花川通延伸が完成した場合について <ul style="list-style-type: none"> ・現在の道道865号線、西5丁目樽川通（市内分）について、用途変更して市道とすること。 ・西5丁目樽川通（市内分）の片側2車線を1車線として、他を自転車専用道とすること。 ・西5丁目樽川通（市内分）の歩道、街路灯、街路樹の整備の実施 ・西5丁目樽川通（市内分）は、冬期間は1車線になるが、交通渋滞は発生していない。 	その他	本計画で取扱う内容ではありませんが、頂いたご意見を関係部署にお伝えいたします。
7	仕事でも使用するので普段は車の移動が多いです。今後仕事をしなくなったら公共交通を利用することになります。普段から思っていることは運賃が高くて、あまり利用することができなのではということです。みんなで公共交通を利用するように働きかけるといことですが、もう少しでも運賃が安くないと利用が促進されないと思います。時間帯に合わせて、バスを小型化するなどすれば少し安くなり、女性の運転手も出てくるかもしれません。難しい問題ですが、運賃が安くならなければ、バスの利用はあまりできません。厚田・浜益と私の住んでいる花川地区は状況は異なりますが、どちらも運賃を安くすることが大事だと思います。	その他	<p>地域公共交通を維持するためには、市民・利用者の応分の負担も必要であると考えております。</p> <p>石狩市内のバスは、距離に応じた運賃制度を採用しておりますが、その金額は現行の国の制度を逸脱しているものではありません。運賃を下げることによる大幅な利用者の増加は見込めないと考えており、逆にバス事業者の減収につながる恐れがあります。</p> <p>他のサービスレベルの向上、市民・利用者の皆さんへの意識啓発など、地域公共交通を守りつつ利用促進をはかっていきたいと考えております。</p> <p>バスの小型化につきましては、路線バスを運行する交通事業者にご意見として進達します。</p>